

令和5年度 国語（第2学年） 評価規準 江戸川区立上一色中学校

単元	単元毎の評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
虹の足 1時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで登場人物の言動の意味を考え、今までの学習を生かして考えたことをノートにまとめようとしている。
【話す聞く】 質問する力をつける 1時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
タオル 5時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。
文法の小窓1 活用のない自立語 2時間	単語の活用について理解を深めている。		積極的に活用のない自立語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
【書く】 新聞の投書を書く 5時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
漢字の広場1 まちがえやすい漢字 1時間	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。		繰り返し学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
書写 行書で書こう 7時間	点画の省略を理解している。 点画の省略を理解して書いている。 筆順の変化を理解している。 筆順の変化を理解して書いている。 これまでに学習した行書の特徴について理解している。これまでに学習した行書の特徴について、自己の課題を理解して書いている。	点画の省略の書き方を確かめ、自己の課題を考えている。 筆順の変化の書き方を確かめ、自己の課題を考えている。 これまでに学習した行書の特徴から、自己の課題を考えている。	点画の省略の書き方から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。 筆順の変化の書き方から、自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。 行書学習のまとめとして、行書の特徴の中から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
日本の花火の楽しみ 3時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方について、その関係を踏まえて内容を解釈している。 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	粘り強く必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
水の山 富士山 4時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方について、その関係を踏まえて内容を解釈している。	粘り強く必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。

		「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	
【話す聞く】 説得力のある提案をする 3時間	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	積極的に自分の考えをまとめ、学習の見通しをもって考えを述べようとしている。
言葉の小窓1 敬語 1時間	敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使っている。		粘り強く敬語のはたらきや特徴について理解し、学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。
書写 行書と仮名を調和させて書いてみよう 7時間	行書と仮名の調和や配列の整え方を理解している。行書と仮名の調和を理解し、行書の筆使いを生かして書いている。 行書に調和する仮名の筆使い、字形を理解している。行書に調和する仮名の筆使い、字形を習得しようとしている。 紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列に注意し、調和よく書くことを理解している。 紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を理解し、字形を整えて書いている。	紙面全体の調和を考えて、点画の連続と配列を意識している。 行書に調和する仮名の筆使い、字形の特徴について、適切に判断している。 紙面全体の調和を考えて、文字の大きさや配列を意識している。	行書と仮名の調和における課題解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。 自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組んでいる。 紙面全体の調和を考えて、行書と仮名の調和の書き方における自己の課題を設定し、その解決に向けて取り組んでいる。
【書く】 構成を明確にして手紙を書く 5時間	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 敬語のはたらきについて理解し、文章の中で使っている。	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	積極的に敬語のはたらきについて理解し、学習の見通しをもって用途に合わせた文書を書こうとしている。
夢を跳ぶ 3時間	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	すすんで必要な情報に注目し、学習の見通しをもって考えたことをレポートにまとめようとしている。
言葉の小窓2 話し言葉と書き言葉 1時間	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。		粘り強く話し言葉や書き言葉の特徴について理解し、学習課題にそって話や文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
【話す聞く】 観点を明確にして伝える 3時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を効果的に用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって説明しようとしている。
SNSから自由になるために／脚本で動きを説明する 2時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、その関係を踏まえて内容を解釈している。	すすんで文章を比較するなどし、学習の見通しをもって脚本を創作しようとしている。
漢字の広場2	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常		繰り返し学年別漢字配当表に示されている漢字を書

漢字の成り立ち 1時間	用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。 また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、 文や文章の中で使っている。		き、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
持続可能な未来を創るために——不平等のない社会を考える／「ここにいる」を言う意味 3時間	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。
紙の建築 5時間	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって説明しようとしている。
【書く】 根拠をもとに意見文を書く 5時間	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	積極的に意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。
文法の小窓2 活用のある自立語 2時間	単語の活用について理解を深めている。		粘り強く自立語の活用について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
書写 学習活動や日常生活に生かして書こう 10時間	目的や必要に応じて楷書や行書を選ぶことや、配列の整え方について、よく理解している。 さまざまな形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列、字形を整えて読みやすく書くことを把握している。さまざまな形式に合わせた漢字と仮名の調和や配列について理解して、字形を整えて読みやすく書いている。	目的や必要に応じた形式や用具について、日常生活との関連を話し合うことができる。 目的に応じたさまざまな形式や用具を考え、日常生活との関連を意識している。	目的や必要に応じた書き方について、自己の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。 目的に応じたさまざまな書式を考え、読みやすく書こうとしている。
敦盛の最期 4時間	歴史的仮名遣いに注意して、作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことを話し合いの場で発言している。
随筆の味わい 3時間	現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み理解したことや考えたことを説明しようとしている。
二千五百年前からのメッセージ 3時間	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	粘り強く現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、学習課題にそって解釈したことを表現しようとしている。
坊っちゃん 2時間	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している	すすんで内容を解釈し、複数の情報を整理しながら考えたことを提案しようとしている。

短歌の味わい 2時間	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。
夏の葬列 7時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開（時間の流れと場面の展開）、表現の効果について考えている。	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。
漢字の広場3 漢字の多義性 1時間	多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		すすんで漢字の多義性について理解し、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
ガイアの知性 5時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで主張と例示の関係について考え、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
【書く】 記事を書く 5時間	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって実生活への生かし方を考えようとしている。
【話す聞く】 相違点を明確にして聞く 3時間	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって対話しようとしている。
学ぶ力 4時間	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	今までの学習を生かして文章の構成や論理の展開について考え、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
【話す聞く】 よりよい結論を導く討論をする 4時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。
文法の小窓3 付属語のいろいろ 2時間	助詞や助動詞などはたらきについて理解を深めている。		助詞・助動詞に興味・関心を抱き、助詞・助動詞のはたらきを理解し、その理解を「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」に生かして、適切に表現・理解しようとしている。
豚 1時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
走れメロス 7時間	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。

		「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	
言葉の小窓 3 類義語・対義語・多義語・同音語 1時間	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		粘り強く類義語・対義語・多義語・同音語について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
【書く】 「連作ショートショート」を書く 5時間	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	積極的に表現の効果を考えて、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
漢字の広場 4 同音の漢字 1時間	同音異義語などについて理解し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		すすんで同音の漢字について理解を深め、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。